

JAXA 宇宙探査イノベーション

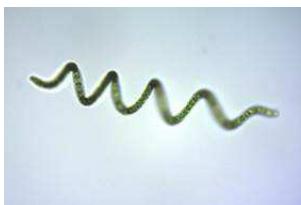
薄型 高輝度両面発光LEDパネルによる藻類培養装置

月面で食用藻(スピルリナ)の栽培

藻は、タンパク質やビタミンなど豊富な栄養価を含みます。高い生産性からコンパクトかつ省資源での栽培が可能です。また、二酸化炭素を吸収して酸素を生産する特性もあります。

これらの藻の特性を活かして食用藻(スピルリナ)を用いた省資源で高生産性・省スペース化が可能なタンパク質生産システムの研究開発に参加しています。月面長期滞在時のタンパク質生産システムとしての活用及び、地球上のタンパク質供給量の増大へ寄与することを目的としています。

藻の中でもスピルリナは、タンパク質生産効率の高さ、栽培時の省資源性共に特に優れています。スピルリナは、35億年前に誕生した藻の一種で60種類以上の豊富な栄養素を持ち、貴重な栄養源として食されています。



食用藻(スピルリナ)



【製品お問い合わせ先】

株式会社AZEX

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-3-18ヴィラ・モデルナA-905

TEL. 03-3486-1210 FAX.03-3486-1218 MAIL:office@azex-design.jp

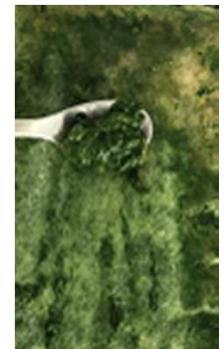
URL:<http://www.azex-design.jp>

採用の条件

●高輝度面発光により培養時間の短縮
特殊インクの導光板の開発により、藻の培養(光合成)に必要な照度10,000Lx以上をクリアー。

●コンパクデザインによる省スペース化
両面発光パネルを平面ではなく垂直に立てることで、平面に比べ倍の収穫が可能になりました。

●エネルギー効率の向上
導光板のエッジ(端)から入光することで、わずかな消費電力で均一発光が可能。全面を効率よく培養することができます。



スプーンでくえるほどの藻体が増殖しております。

